

令和6年12月吉日 第100号
社会福祉法人ヨハネ会
障害者支援施設ヨゼフ寮
〒651-1622
神戸市北区淡河町神田
382-27
Tel (078) 958-0109
発行責任者
施設長 池田 直美



ヨゼフ寮便り

機関紙100号を迎えて

施設長 池田直美

今年は11月半ばまで日中は20度近くある暖かい日が続き、紅葉がいつもよりゆっくり色付きました。11月下旬頃から観光地では紅葉狩りがスタートし、ヨゼフ寮の周りの山々も黄色や赤色などきれいに色付いた葉を見て、秋を感じています。しかし、朝晩の気温は1桁台ですので、冬の訪れも感じながら季節を満喫しています。

ここでヨゼフ寮の機関紙の歴史をお話します。

機関紙が発行されたのは、昭和63年2月が初号で4回/年発行していました。その時は、『ヨゼフ寮通信』でした。初号は、ヨゼフ寮が開設していない2月に、当時の理事長が建設中間発表の記事を掲載したものでした。2号から少しずつ利用者も増え、行事活動に触れた内容が記載されていました。平成2～5年度までは休刊の時期がありました。平成6年度から、『ヨゼフ寮だより』に名称変更し、3回/年発行しています。83号（平成31年4月号）まで縦書きの機関紙でしたが、84号から今の機関紙に変更しました。初号から今までの記事を見返しますと、利用者・家族の皆さんと色々な行事を行ってきたことがわかります。また、変わらず継続している行事もあることに気づかされます。機関紙を発行するにあたり、色々な記事を掲載してきました。開設当初からおられる利用者の若かりし頃の様子も記載されており、懐かしさを感じます。3つの時代（昭和・平成・令和）を渡り、機関紙構成が変わってきていることも楽しみの一つです。

ヨゼフ寮開設36年で100号に達成しました。今までのヨゼフ寮を懐かしみながら、またこれからの機関紙に期待して頂けるよう、楽しい企画や利用者の皆さんの表情や様子を3回/年お届けしていきます。ヨハネ会のホームページには、随時活動報告をアップしていますので、目を通していただくと幸いです。





法人内行事



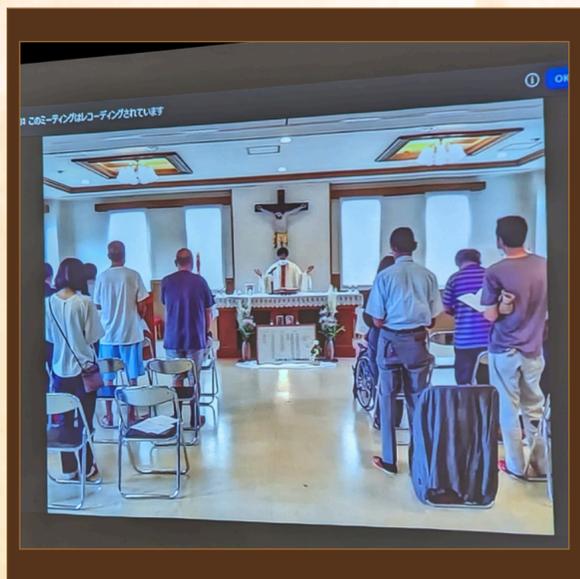
身体拘束適正化研修

7月23日、26日の2日に分け、全職員対象に身体拘束適正化研修を行いました。
 今回は「向精神薬の過剰服用」「居室等への隔離」といった架空の事例をもとに職員でグループワークを行いました。
 グループワークの中では「環境整備が大切」「一人で判断しない」「職員間のコミュニケーションを今以上に取りながら支援にあたる」といった意見が上がり、活発な意見交換が行われました。
 ヨゼフ寮では今後も身体拘束を行わなくて良い支援を目指し、職員間でスキルアップを図っていきます。



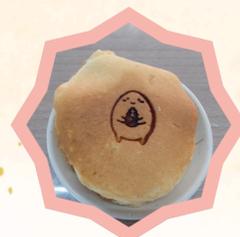
ヨハネ会物故者追悼ミサ

8月16日 聖ヨハネ病院修道会 大聖堂に於いて物故者追悼ミサを執り行いました。
 ヨゼフ寮からはオンラインで参列しました。



法人設立記念ミサと永年勤続表彰

10月15日 ヨハネ修道院聖堂で設立記念ミサと永年勤続表彰式が行われました。
 ヨゼフ寮から2名が勤続25年で表彰されました。また、事業所として「ニコリ賞」を受賞しました。



地域行事参加



淡河八幡宮秋例大祭

10月8日 淡河八幡宮秋例大祭に参加しました。



三田教会バザー

10月13日 三田教会バザーに出店してきました。利用者が創作活動で作ったコースターや箸置きを販売し、たこ焼き、焼きそば、カレーライスを食べてきました。来年も出店したいと思います。



北区ふれあいフェスタ

10月19日(土) 20日(日)と2日間にわたり北神戸イオンで行われている北区ふれあいフェスタに利用者が活動で作った貼り絵を出展しました。明るい貼り絵を3点展示して来場された方に見て頂きました。作品を見て頂いてとてもうれしい気持ちになりました。利用者もふれあいフェスタを見学しに行ってきました。いろんな事業所の作品等を見ることが出来ました。



日帰り旅行

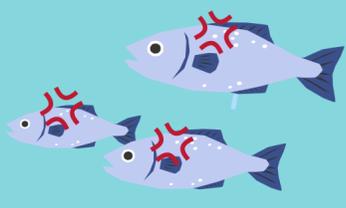
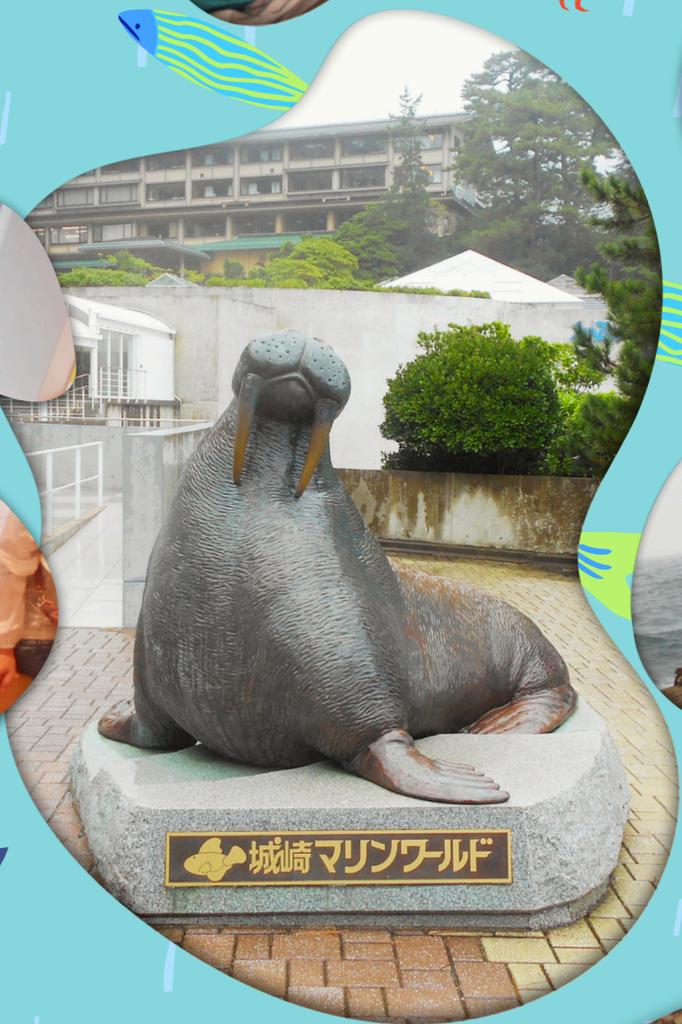


10月7日 利用者、職員合わせて62名で2台の観光バスに乗車して城崎マリンワールドに行ってきました。あいにくの雨でしたが、美味しいお昼ごはん、興味深い水族館、楽しいマリンショーなどで大満足の旅行になりました。





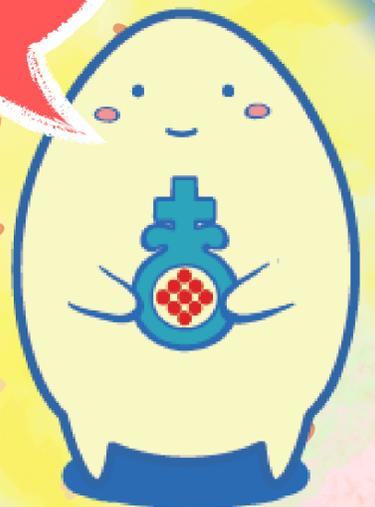




ふれあい交流まつり



サポートして頂きました みなさま
ありがとうございました



ふれあい交流まつり

祭

11月10日（日）、ヨゼフ寮内でふれあい交流まつりを催しました。心配された天候も快晴になり、200人以上のご参加をいただきおかげ様で大盛況となりました。ボランティアでキワニスクラブ、シスターや淡河中の生徒さんにお手伝いいただいて屋台を出しました。舞台ではハワイアンダンスの時、みんなで参加してマツケンサンバを踊りました。ふれあい交流まつりの名前どおりの楽しいひと時をすごしました。





ふれあい交流まつり



SCハワイアンズさんの
コンサート
&
ハワイアンブラサークル
アロハさんの
フラダンス

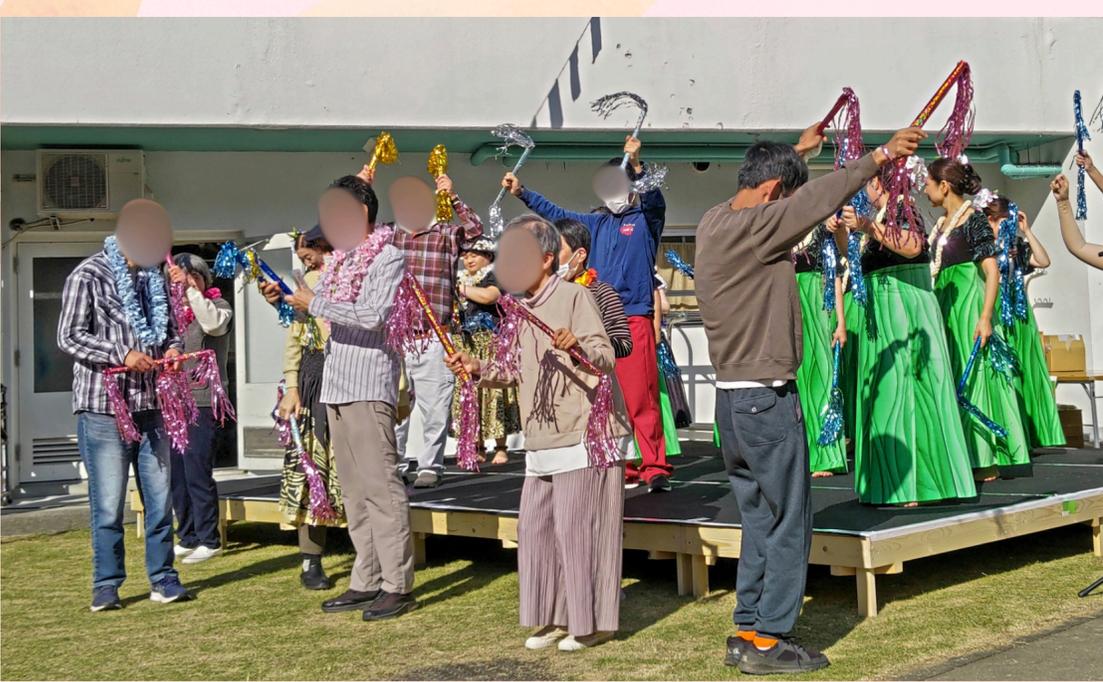


てげてげの会さんの
南京玉すだれ





ふれあい交流まつり



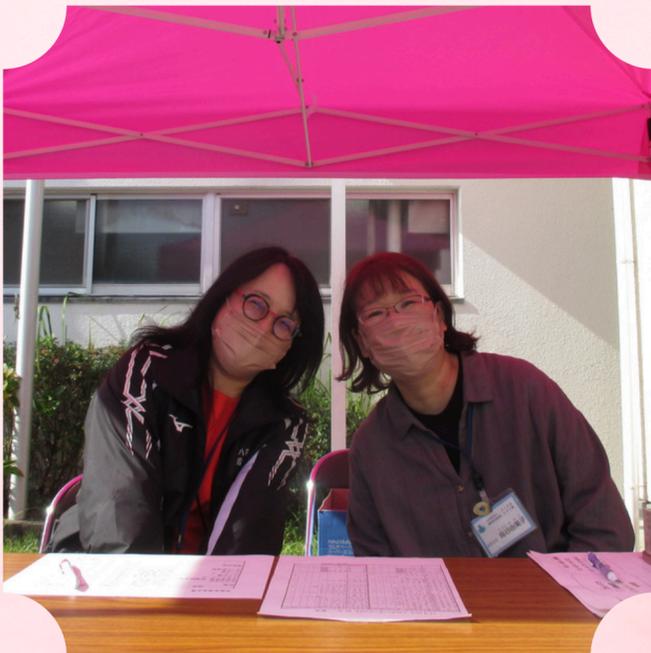


豚 あい交流まつり



豚

ふれあい交流まつり



豚

ふれあい交流まつり



豚

ふれあい交流まつり



有野台ホーム日帰り旅行 (安土桃山城跡とラコリーナ)

安土桃山城跡とラコリーナに行き、食事と景色を楽しみました。
ラコリーナで食べた焼き立てのバームクーヘンがとても美味しかったです。





調理実習



すいかゼリー

8月2日 すいかをたくさん頂いたので、すいかゼリーにして提供しました。
すいかを半分に切って中をくりぬいてゼリー液にして、皮に流し入れ、ゼリーにしました。



かき氷

8月29日 自家製ぶどうシロップを掛けたかき氷を作りました。
利用者からは「冷たくて美味しい」と好評でした。



生春巻・クロワッサン・フォーetc.

10月7日（月）今回けが等で日帰り旅行に参加出来なかった利用者の方達と調理実習をしました。
ライスペーパーを使った今流行の調理方法です。おいしく出来上り、生春巻、クロワッサン、フォーetc、好評でした。

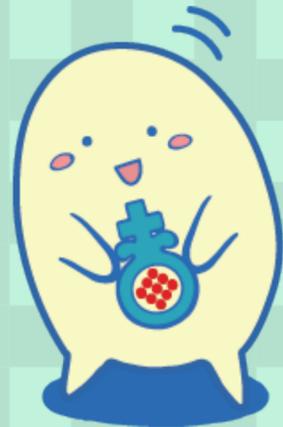


🍂 新人職員紹介

丸本 明美さん



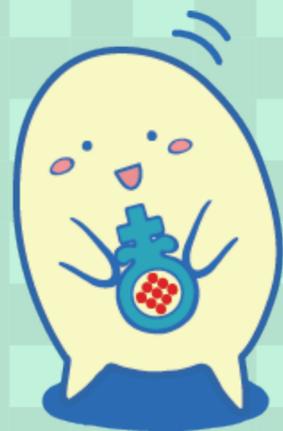
はじめまして。ヨゼフ寮に来てから職員の皆様に親切にして頂きながら毎日楽しく支援させて頂いています。利用者の皆様は色々な個性があり、まだわからない事もありますが、楽しく笑顔で支援させて頂きます。イベントも楽しくてたのしみです。



丸本 七彩さん



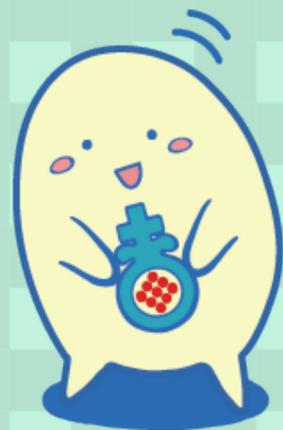
私は障害者施設での経験がなく、未経験ですが楽しく働かせていただいています。初めてということもありたくさん不安がありました。先輩方のご指導もあり今は利用者様の支援はもちろん、楽しく会話をしたり一緒に活動を行っています。これからも勉強しつつ利用者様と楽しく過ごしたいと考えています。



榎畑 亜矢子さん



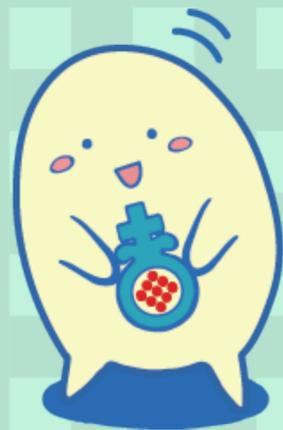
11月1日に入職しました榎畑 亜矢子です。前職は訪問介護事業所で働いていました。施設勤務は初めてでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



乾 泰輔さん



11月11日に入職しました乾 泰輔と申します。生活支援員として間もありませんが、一日でも早く皆様のお名前とお顔を覚えられるように頑張りますのでよろしくお願い致します。





古しきゆかし

淡河町

サクッとご紹介



淡河八幡宮

奈良朝宝亀10年(779)6月 表筒男命を祀っている神社です。後に平安中期の仁平年間に安閑天皇を、次いで鎌倉初期の貞応2年(1223) 鶴岡八幡宮より応神天皇の分霊を請けて奉祀され、以後八幡宮と称しています。



淡河宿本陣跡

参勤交代の大名も利用したとされる「淡河宿本陣跡」が、50年以上の空き家期間を経て活用できるようになりました。敷地内には、2階建て瓦葺きの大屋敷や茶室、白壁の土蔵等美しい建築が残っており、そこに投入された古の匠の技術や建築資材の素晴らしさは息を呑みます。淡河で一番由緒ある建物と表現する人もいるくらいです。



石峯寺

薬師如来さまが祀られているお寺です。夏には爽やかな新緑に、秋には奥ゆかしい紅色に染まります。石峯寺の中を進んでいくと、木陰から三重塔が顔を出します。平安時代に嵯峨天皇の命によって建立されたと言われ、国の重要文化財に指定されています。



豊助饅頭

明治15年の創業以来、変わらぬ味を伝えつづける淡河の名物。京風の淡白な風味のこしあんを薄皮で包んだ蒸しまんじゅうは、地元の人々の毎日のお菓子として、愛され続けています。



dannapan(ダンナパン)

人気ベーカリー

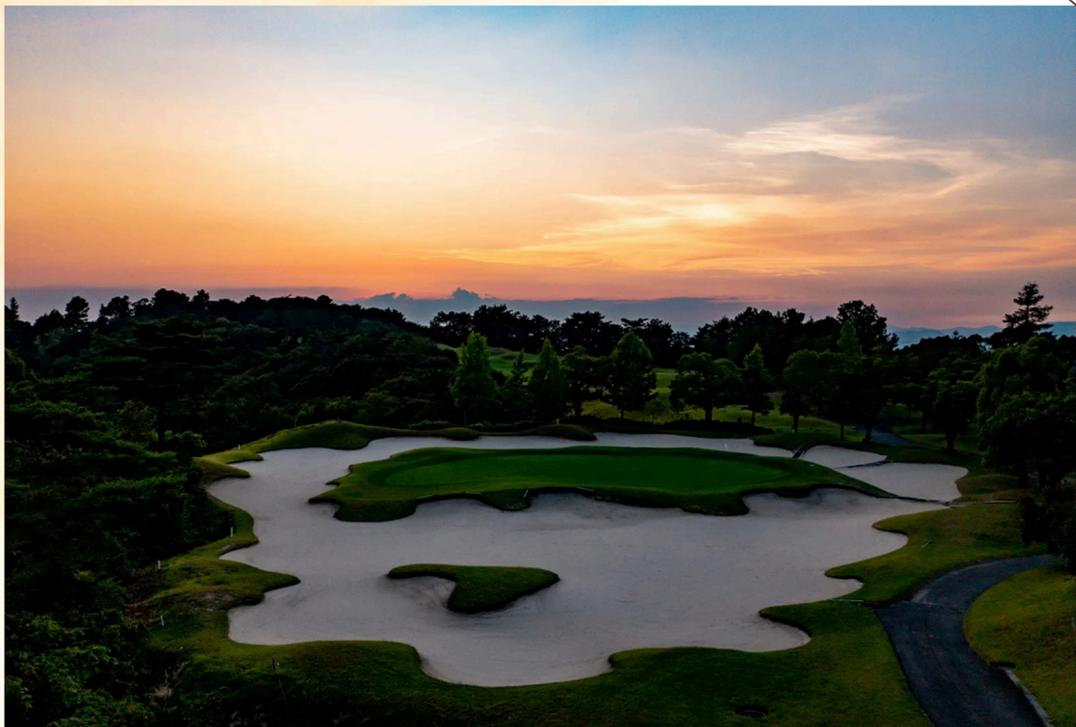
「dannapan(ダンナパン)」が神戸市西区櫛谷(はせたに)町から北区の淡河町に場所を移し、2024年8月18日に移転オープンしました！築170年の古民家で、本場フランスのようにショーケースからパンを選べます。



はたとね



兵庫県神戸市にあるベーグルとスチームベーグル（米粉の蒸しぱん）のお店です。260年以上前に建てられた茅葺き民家でパンを焼いています。ひとつひとつ手づくりのベーグルパンです。



有馬ロイヤルゴルフクラブ



開場から15年という歴史浅い1987年、日本ゴルフ界の伝統と権威を誇る公式競技「日本オープンゴルフ選手権競技」を開催。その後も、数々の競技の舞台として、また皇族方、経済界の代表の方々の集いなど、「名門」として誇るべき経歴を歩んでいます。



創作壁画

9月



10月



11月



12月



編集後記

機関紙100号記念号、いかがだったでしょうか。皆様に私達が日々過ごしている淡河町という素敵な場所を知っていただき、その良さや歴史、優しい雰囲気をもっと感じていただければ幸いです。これからもヨゼフ寮での生活の様子を分かりやすくご紹介できる機関紙を目指して精進してまいります。温かく見守っててください。

10月の北区ふれあいフェスタで、初めてキタールさんの着ぐるみに入りました。子供たちに囲まれて楽しかったです。

